

林業アカデミー奮闘記

林業アカデミーでの実習は、大きなケガもなく真夏の下刈り作業を無事に終えることができました。9月からは素材生産の授業が中心となりますが、本格的な作業に入る前に、林業機械の操作に必要な資格講習を多数受講します。なお、一部の講習はアカデミー生専用ですが、半数以上は定員に空きがある場合、一般の方も受講可能です。ホームページに資格講習の一覧を掲載しておりますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

東京への人口集中が続く中、地方の人口減少は深刻な課題です。都市部から入学し、卒業後も町内に定住して林業に従事してくれる若者が毎年いることは、大変ありがたいことです。一方で、好景気時には新規就業者が減少する傾向があり、昨年度の新規従事者数も前年を下回りました。この傾向は、今後も見込まれるため、林業の最新技術や進化をしっかりと発信し、学生募集を積極的に行ってまいります。

現在は、金利上昇に伴う住宅着工数の減少により木材需要が低下し、収益性は悪化しています。厳しい採算を「量」でカバーしようとする、安全意識が疎かになり、不完全行動につながりかねません。実際に、昨年から近隣地域でも労働災害や機械事故が増加しています。安全第一を徹底しつつ、新たな木材需要の実用化も見据え、林業の未来に向けて力強く進んでまいります。



【林業アカデミーHPアドレス】<https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

日野高ニュース



でかける体験入学 ～トットリ・ハイスクール・アドベンチャー2026～ 日野高生が学校の魅力をPR

8月1日(土)イオンモール日吉津にて、西部地区の県立高校の生徒たちが学校紹介をするイベントが行われました。日野高ブースでは2年次生5名が「小さな学校だけど、地域に出かける『体験的な学び』がいっぱい！」と、学校の特徴や自身の体験談を紹介。

ご参加・ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

